

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2015年3月2日号 東京発行 NO.215

発行元: 有限会社台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0686 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp

■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。定価350円(税込) 定期購読12回: 3,500円(税込) / 24回: 7,000円(税込) ©郵便振替: 00140-4-594168



羽田線C123便なら朝10時に台北! ビジネスはチャイナ エアラインで www.china-airlines.co.jp

台湾・新竹駅と日本・東京駅が姉妹駅提携を締結

ともに100年以上の歴史を持つ、台湾の在来線交通部台湾鉄道管理局(以下:台鉄)の新竹駅とJR東日本の東京駅(以下:東京駅)は2月12日、姉妹駅提携を結んだ。

JR東日本の広報は姉妹提携の締結について、両駅はそれぞれ、駅舎の完成から100年を経た国を代表する歴史のある建物であり、日本の建築界を代表する建築家により建設されたという共通点があると、今回は台湾側より「このような様々な共通点をもつ駅同士、姉妹駅提携を結ばないか」という声掛けがあったため、締結に至ったという。

また、深澤副社長も「新竹駅は新竹のランドマークであるだけでなく、深く親しまれている古跡でもある。新竹駅と姉妹提携を結ぶことができ、この上ない喜びである」と述べた。さらに周局長は、「新竹駅は台湾の鉄道における重要なプラットフォームのようなものであり、新竹と東京、台湾と日本との間の交流を促進していくもので、台湾の国民にとっても喜ばしいことである」と喜びの気持ちを述べていた。

姉妹駅提携の記念品も大人気



新竹駅デザインの記念グッズ(写真提供:台鉄)

なお同日、新竹駅内では姉妹駅提携記念の交通ICカードの販売も行われ、同カードを入手するために長い列ができ、用意した500枚は完売となった。また、姉妹駅提携を祝おうと、台北駅や高雄駅などでも同日、新竹駅がデザインされた記念グッズが発売された。

現在、新竹市では、関連する一連イベントも開催中だ。同日から3月31日まで、新竹駅内のロビーにて新竹駅特別展などの催しのほか、2月28日～3月28日には「風の町新竹ミニツアー(風城MINI TOUR)」も開催されている。

新竹駅で調印式、関係者ら喜びを語る

同日、新竹駅前広場で調印式が行われ、新竹市の林智堅市長立会いのもと、台鉄の周永暉副局長、新竹駅の黄榮華副局長、東日本旅客鉄道の深澤祐二副社長、東京駅の江藤尚志副局長がそれぞれ調印した。同式典に台湾側からは、新竹市の許明財前市長、立法院の呂学樟委員、新竹市議会の許修福副議長らも来賓として出席した。

新竹市政府によると、林市長はあいさつの中で、「東京駅との姉妹提携締結の良縁は、双方の友好関係を深めるのみならず、台湾を世界にアピールすることにもなる。先人たちが新竹駅を大切に管理してきたことにより、駅舎の風雅な趣が変わることなく残されていて感謝している。今後、市政府も台鉄と連携して努力し、古跡保存と周辺環境の再構築を行い、新竹駅をレトロスポットとなり、そして新竹が世界的に有名になるようにしていきたい」と抱負を語った。



新竹駅

基隆一屏東間を結ぶ西部幹線における重要な駅である新竹駅は1893年の開業。台湾で最も古い現在の駅舎は、日本の植民地として統治していた1913年、ドイツで建築を学んだ日本人建築家、松ヶ崎方長(まつかき かつむななり)の設計で建てられた。台湾で唯一とされる左右非対称の駅舎を持っており、駅前広場は地元の人々にとっての憩いの場としても親しまれている。



東京駅

東京駅は1914年12月20日の開業で昨年100年を迎えた。東京駅の丸の内駅舎を設計したのは佐賀県出身の辰野金吾で、日本銀行本店や大阪支店、佐賀県にある武雄温泉の樹門なども手がけた人物。東京駅はこれまでにオランダのアムステルダム中央駅、アメリカ・ニューヨークのグランド・セントラル駅と姉妹駅となっている。



調印式にて左から東日本旅客鉄道・深澤祐二副社長、東京駅・江藤尚志副局長と新竹駅・黄榮華副局長、台鉄・周永暉副局長(写真提供:新竹市政府)



姉妹駅提携記念の交通ICカード(写真提供:台鉄)

日台に於ける鉄道関連の姉妹提携例

◆路線

2013年4月

江ノ島電鉄×台湾鉄路局平溪線

2013年4月

大井川鉄道×黒部峡谷鉄道×阿里山森林鉄道

2014年4月

由利高原鉄道×台湾鉄路管理局平溪線

2014年10月

いすみ鉄道×台湾鉄路局集集線

2014年12月

山陽電気鉄道×台湾鉄路管理局宜蘭線

2015年2月

京浜急行電鉄×台湾鉄路管理局

◆駅

2013年10月

JR四国松山駅×台湾鉄路管理局松山駅

2014年12月

山陽電気鉄道亀山駅×台湾鉄路管理局亀山駅

2015年2月

JR四国松山駅×台湾鉄路管理局松山駅

◆列車

2012年3月

JR北海道観光列車[SL冬の湿原号]×台湾鉄路管理局CK124型蒸気機関車

仙台駅構内通路に台湾人からの応援メッセージボードがお目見え

東北6県と東北運輸局などで構成する「東北六県感謝祭実行委員会」はこのほど、JR仙台駅構内にある東西自由通路に、台湾からの「応援メッセージボード」を3枚を設置した。震災復興に向け、そして台湾からの多大なる支援に感謝の意を表す事を目的に展示しているもので、期間は3月11日まで。

同実行委員は昨年12月、台湾で開催した「日本東北六県感謝祭」で、来場者からの支援メッセージを記入するブースを設置し、その時のメッセージボードを展示したものの。

主催の東北運輸局企画視光部国際観光課の岩淵さんは「台湾現地で集まった応援メッセージと台湾の方々のお気持ちを、東北の皆様にお伝えするまでがこの感謝祭のご理解のもとで展示が実現した」と話し、2月11日に行われた除幕式では、東北運輸局企画視光部の吉田昭二部長が「多

くの励ましの言葉をいただいた。東北と台湾との絆や交流がより深まることを期待したい」と謝辞を述べたという。

このボードには、中国語及び日本語で「日本東北 加油(頑張れの意)」、「私たちが日本を支えます」など2000個近い心温まる応援の言葉が手書きで寄せられている。実際に同ボードを目にした仙台の人は「頑張っていました」とコメントしていた。また、宮城県日台親善協会の相澤光哉会長は、「私としても、台湾の方々の思いが形になったこのメッセージボードの展示は非常に嬉しい事」と感謝の意を表した。展示されたボードを通る人の中には、足を止めて見入っている人や、写真を撮っている人もおり、多くの人が関心を寄せている様子だ。さらに岩淵さんは、今後は東北各地域のニーズを踏まえたうえで、「ほかの駅での展示も行っていきたい」と意気込みを語った。



台湾の東北六県感謝祭での様子(写真提供:日本東北六県感謝祭実行委員会)



仙台駅に展示された応援メッセージボード(写真提供:JR東日本)

宅配利用で速く・からでも利用OK

パソコン処分したいんだけど・・・
無料 どうすればいいの?

【依頼者にお得情報】
デスクトップSET
ノートPC(液晶割れ不可)
液晶モニター(液晶割れ不可)

QUOor 図書カード
どちらかプレゼント
(事前のご連絡をお願いします)

データの破壊サービス付
当社に依頼されたパソコンは全てHDD破壊付です。
ご希望の方は、そ場で破壊致します。

壊れ・古い お引受け致します
解体→分別→再資源なので、ゴミではありません。
家電リサイクル品目(テレビ・冷蔵庫・洗濯機・IT等)は別途ご相談下さい。

持込ヤード
70%オフスクラップ
高価買取
即日現金払い

【その他高価買取します】
非鉄・スコンラップ・廃プラ
エア・銅線・給湯器、他

なんでも
ご相談下さい

http://www.shinrikogyo.co.jp 信利工業(株)
(大阪台湾同郷会 会長:池平美香) 〒593-8312 大阪府堺市西区草部2009番地
tel 072-260-3688 fax 072-260-3677

エバー航空
WEB限定運賃
好評発売中!

詳細・ご購入はこちら ▶ evaair.co.jp
WEB限定運賃 45日前、21日前までの購入がおトクです! 台北行16,000円~

日本語のFacebookを開始しました。各種キャンペーンや航空券のおトクな情報も掲載しています!
詳細はこちら: facebook.com/evaairwayscorp.jp

交流協会大橋光夫会長の“台湾”とは



交流協会の大橋光夫会長

日本の対台湾窓口機関である交流協会の大橋光夫会長(昭和電工最高顧問)は2月16日、台湾新聞の取材に応じ、日頃より感じている台湾への想いについて語った。

台湾との出会い

大橋会長が台湾と出会ったのは1981年。台湾の日系テレビ工場向けに高雄で樹脂成形の外枠材を製造する昭和電工の関係会社を訪れたのが最初だ。それから約34年、台湾と昭和電工とのビジネス上の関わりの中で台湾と深く親交を深めて行った。特に印象深い出

来事として挙げたのは、従来より技術を供与していた台湾中国信託商業銀行グループのハードディスク(以下HD)メーカー Trace Storage Technology Corp. (以下トレス社)を2004年に買収したこと、台南に半導体向けの高純度ガス工場を建設したことだ。どちらも大橋会長が昭和電工の社長を務めているときに行われた。特にトレス社の買収については、故・台湾中国信託商業銀行ジェフリー・クー(辜濂松)董事長(日本の会長に相当)と直接トップ間で数回協議したが、2人の信頼関係が実現の鍵であったという。なお、大橋会長によると、現在、HD事業は昭和電工の最重要なビジネスの1つであり、世界の約4分の1のパソコンに同社のHDが入っているほどに成長している。

交流協会の会長として

2011年6月に交流協会の会長に就任して

から4年弱、大橋会長が台湾と署名してきた取り決め等文書は「日台電子商取引取り決め」、「日台観光事業協力覚書」、「オーブンスカイのための交換書簡」など数多く存在する。中でも自身が考える1番の成果は、「やはり、約17年間も交渉を続けながら、なかなか合意に至らなかった『日台民間漁業取り決め』の署名」とし、「私にとっても印象的」だと話す。「安倍首相も馬英九総統も本当に喜ばれたし、取り決め後の操業時にも大きなトラブルがないということは素晴らしいこと」と述べた。日台間のEPA(経済連携)については「今までも上述のように様々な取り決め等を行ってきて、ベースは出来ている」としながらも、「現時点で、いつ日台のEPAに署名できるかを予測することは難しい」と述べた。ただ、「自分としては、日台間で経済連携を強化していくことは双方が望んでいることであり、その方向に向けて検討が進んでいくことは間違いないと思う」と述べ、今後の日台関係に期待を示していた。

日台間の投資状況についても言及。「『日台民間投資取り決め』の署名以来、日本から台湾への投資は中小企業でも増えつつあり、日台の企業が共同で中国に進出することも期待できる。大事なことは台湾から日本への投資だ。東京スター銀行を中国信託が買収したことは非常に象徴的だが、これはまだまだ始まりだ。『日台民間投資取り決め』は日台双方の投資を促進する上で極めて重要だ」と話した。台

湾からの投資状況について、従来は不動産が多いとしており、これからの交流協会の課題は産業面での投資を増やすことだと問題点を提示した。

これから日台関係を担う若者へ

戦後、台湾には日本語を話せる台湾人が多く存在し、日本人と台湾人は直接コミュニケーションをとることが出来た。大橋会長によると、日本経済団体連合会の東亜経済人会議の際も、日台間では日本語で会議が出来ていたという。「この2、3年をみると徐々に若い経営者が増え、会議が出来るとレベルの日本語を話す人が少なくなった。したがって通訳が入るため、胸襟を開いて話すことは難しくなっている」と、言語の違いの問題を危惧する。その上で、「現在までに培ってきた日台友好関係を若者たちに受け継いでいかなければならない。まず、日本の若者にはもって台湾に行ってもらって、台湾のことを理解してほしい。グルメや観光だけでなく、本当の意味での相互理解を深めてもらいたい。その環境を作っていくのが私たちの仕事だ」と述べ、若者らの交流促進への希望を語った。

インタビューの中で、日台の関係を「相思相愛」と表す場面もあり、大橋会長にとって台湾は切っても割れない存在だということが伝わってきた。また、「世界情勢が現在のように緊迫した

状況であればあるほど、これほど連帯感が強い日台の関係は例のない世界に誇るべきものだ」と述べ、日本と台湾の絆を強調していた。

大橋会長オススメの台湾観光スポット!

～鵝鑾鼻岬～

台湾最南端に位置する鵝鑾鼻(ガランビ)岬は、屏東公路40km地点にあって、珊瑚礁石灰岩の地形だ。公園は灯台周辺の海岸沿いに展開しており、遊歩道は大海原を望む散策に最適。鵝鑾鼻のシンボルはなんといっても真っ白な灯台。「東亜の光」と称される台湾でもっとも重要な灯台で、保存史跡に指定されている。寒いところが苦手だという大橋会長だが、正月に奥さんと2人で訪れたという。大橋会長は「プライベートでも台湾に行くことはそれほど台湾が好きだということ。ハワイより台湾です!」と笑顔で話していた。



鵝鑾鼻岬の灯台(提供:観光局)

国際企業人材育成センター横浜研修10周年答礼宴開催



「第22回国際企業人材育成センター 横浜研修10周年答礼宴」開催

台湾貿易センター(以下:TAITRA)は2月12日、横浜ベイホテル東急にて「第22回国際企業人材育成センター 横浜研修10周年答礼宴」を開催した。これは、TAITRAが運営する国際企業人材育成センター(以下:ITI)に在籍している2年生の研修生を対象に毎年行われている横浜地区での企業研修が10年目を迎えたことを祝うため、開催されたもの。

中華民国対外貿易発展協会の黄文榮秘書長が開催に合わせて台湾から来日し、研修生の受け入れ先企業に対し「感謝状と記念品」を手渡した。また、研修生と企業を繋ぐ窓口の役割を担う横浜企業経営支援財団(IDEC)の屋代昭治理事長に対し、黄秘書長より感謝の気持ちを込め、台湾陶磁器ブランドである「フランチの花瓶」などが贈られた。このほか同宴には駐日経済文化代表処横浜分処の粘信士処長、TAITRA東京事務所の陳英順所長に加え、ITIの研修生及び研修生の受け入れ企業の関係者も参加し10周年を祝った。

黄秘書長は、「この10年間、横浜地区の企業で研修をした研修生は217人にのぼる。このうちの6人は実際に横浜の企業に就職しており、台湾で就職した研修生も台湾に進出している日本企業などに就職し、日台貿易関係のビジネスに従事している」と10年間の成果を述べたほか、今後、ITIの研修生のみならず大学を卒業した若者らに対する日本でのインターンシップ制度の充実化計画があると、その際には横浜だけでなく他の地域の企業とも連携し、台湾と日本各地の貿易関係を繋ぐ人材を育てたいとの意向を示した。

また、大川印刷で3週間研修したITI研修生代表の頼怡均さんは「同研修では貴重な体験をし、日本の企業を理解することができた。卒業後は、必ず日本に関する企業に就職し、日本語スキルを活かしたいと考えている」と流暢な日本語で目標を話していた。

福岡地区は12年目を突破! 戒処長が研修生らを激励



福岡地区のITI研修生らと福岡弁事処の戒義後処長(写真中央)

同研修制度は福岡地区でも行われている。福岡地区の研修制度が導入されたのは2003年。横浜地区より2年早いスタートだ。福岡地区での研修は、福岡県とITIが共同で主催している。また、ITIの卒業生と実務研修を行った福岡県内の企業で構成する「福岡・台湾経済人クラブ」も組織され、現在でも交流が続く。黄秘書長によると福岡地区で同研修を体験したITI卒業生はこれまで250人に達している、という。

今年のITI研修生一行は、研修前の1月19日、福岡市中央区の台北駐福岡経済文化弁事処を表敬訪問し、弁事処職員らからの歓迎を受けた。同処の戒義後処長は「日本には『犬も歩けば棒に当たる』という諺があるが、行動と実践が何よりも重要だという意味だ。何事に対しても平常心を以て、物事に取り組んで欲しい。『氏より育ち』という言葉もあるように、社会を生き抜くために教養を身に付けるべきだ」と述べ、ITI研修生を激励した。さらに日本文化を理解するための材料として映画を例示し、「時間があれば映画『KANON』を鑑賞して欲しい。作品に描かれているのは『日本精神』と『大和魂』で、組織力、チームワーク、勇気、責任感、仲間を信じることなど、日本人が大事にしてきた価値観で、その価値観は台湾に伝わっている」と述べた。訪問後は弁事処主催の昼食会が開かれ、戒処長らはITI研修生らとテーブルを共にし、交流を深めていた。

台北律師公会と第二東京弁護士会の弁護士相互紹介制度設定へ



台北律師公会の黄理理事長(右)と第二東京弁護士会の山田秀雄会長(左)は固い握手を交わした

台北律師公会と第二東京弁護士会は2月4日、共同で「第4回 台北律師公会・第二東京弁護士会 交流会」を都内に開催した。交流会内で行われた交流会議では、日台双方の企業が投資する際の「弁

士の相互紹介制度」が今年中の創設を目標とすることとされ、さらに、「第二東京弁護士会と台北律師公会それぞれに日本チームと台湾チームを設置して密な交流を図る事に合意した」(第二東京弁護士会の前副会長・幸村俊哉弁護士)などの主要な事項が決議された。

また、友好協定の期限延長における新協定調印式も行われ、台北律師公会の黄理理事長と第二東京弁護士会の山田秀雄会長が登壇。調印後、固い握手が交わされた。

台北律師公会の黄旭理理事長は「日台が相互で観光やビジネスにおける交流や活動をする際に、弁護士としてのリーガルサービス

が必要となる側面が必ずあると考えている。今後は、双方間の弁護士紹介制度や弁護士個人のインターンの交流などを具体的に進めていきたい」と述べた。

また、第二東京弁護士会の杉山真一副会長は「日台は経済的にも文化的にも切っても切れない関係にある。人が交流を行えば必ず法律上のサポートが必要になる。我々弁護士としてもさらに交流を深め、日台の交流がスムーズに進むようにバックアップをしていきたい」と述べ、今後の交流に積極的な姿勢をみせた。

2010年3月に双方間で友好協定が締結された翌年より、年に1回の頻度で行われていた同交流会は今年で4回目を迎えた。今回は裁判員裁判による刑事裁判の傍聴や実務協議、交流会議などが行われ、その後、晩餐会なども催され、さらなる交流を深めていた。

ASUSシー会長「5分野の商品投入で日本市場のNo.1を目指す」



ディスプレイとキーボードが分離する2in1タイプのノートPC「TransBook Chi」

「2014年はASUSにとって凄いなった。2in1の着脱式ノートPCで圧倒的リーダーとなったのだ。この勢いに乗り、今後はさらに素晴らしいデバイスを開発して投入していく。当社は日本でも圧倒的リーダーになるつもりだ」(ASUSTeK Computer Inc. ジョニー・シー会長)。

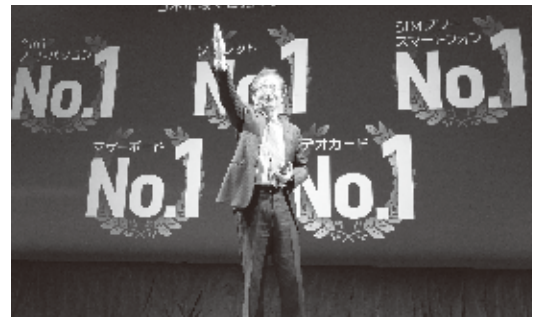
台湾の台北市に本社を置くPCおよびPC

パーツ、周辺機器メーカーのASUSTeK Computer Inc.の日本人「ASUS JAPAN」は2月13日、東京・日本橋三井ホールにて同社製のノートパソコン、デスクトップパソコン、All-in-Oneパソコンの春モデル新製品発表会を開催した。発表会会場にはシー会長自らが登壇し、計22製品の春モデルをPRしたほか、日本市場で「2in1ノートPC」「タブレット」「SIMフリースマートフォン」「マザーボード」「ビデオカード」の5つのジャンルでNo.1を目指すと言った。

なかでも注目シリーズとして発表したのは、ディスプレイとキーボードが分離する2in1タイプのノートPC「TransBook Chi」シリーズ。同シリーズは3モデルを展開中で、いずれも薄さが特徴。シー会長は「Chi(氣)は目に見えないエネルギーだが、Air(空)より強いものであり、ChiはAirより薄いのだ」と述べ、薄型ノートPCのApple社のMacBook Airを比較対象とし

た。直接の競合製品を対比させるなど、強い意識が感じられた。

また、発表会にパソコン市場調査のため訪れていたマーケティングリサーチの企業に勤める女性は、「今回のシリーズはスタイリッシュなものが多い。なかでもchiシリーズは画面も綺麗で薄さ、軽さが特徴的。他社と比較してもかなり差別化がされていると感じた」と評価していた。



ASUSのシー会長は日本市場にて5つのジャンルでNo.1を目指すと言った

陶磁器ブランド・フランチの「秘蔵・フランチコレクション展」



富士山と玉山が描かれた「登峰造極」

台湾の陶磁器ブランド「フランチ(FRANZ)」は2月24日と25日にパレスホテル東京にて「秘蔵・フランチコレクション展」を開催し、フランチの代表的な作品を多数展示した。24日に行われた開会式には、来日していた台湾の呂秀蓮元副総統や東京スター銀行代表兼三三三会長の江丙坤氏、台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表夫妻、静岡県対外関係補佐官の東郷和彦氏、東京都知事夫人の外添雅美さん、フランチの陳立恆社長が参加した。

展示会での注目作品は「登峰造極」。同作品はユネスコから2013年6月に富士山が世界文化遺産に登録されたことを記念し、2014年12月2日に陳社長が日台友好

促進のために静岡県に贈呈したものの、日本の富士山と台湾の玉山がそれぞれ花瓶の表と裏に描かれており、双連瓶の造形で日台の地縁と親交を象徴している。

陳社長は「普通、富士山や玉山は白で表現されることが多いが、同作品は様々な色彩を使用し躍動感あふれるものになった。同作品で一番伝えたいのは、日台の友好関係をさらに深めたいという気持ちだ。フランチをもっと日本のみなさまに知って頂き家に飾って頂けると幸いです」と述べた。

フランチは2001年、台湾出身起業家の陳社長により立ち上げられた陶磁器のブランド。2002年には米国でデビューし、全米で各展示会などに参加し好評を得ている。

日本の桜の植樹で和解を!

昭和5年、日本統治下の台湾台中州能高郡霧社(現在の南投県仁愛郷)で台湾原住民のセデック族と日本人が衝突した「霧社事件」から今年で85年目を迎える。



霧社に桜を植樹(写真提供:日台学生交流会)

日台スポーツ・文化促進協会(松本或彦代表)と台湾南投県仁愛郷公所(孔文博郷長)は2月1日、共同で「霧社に桜を」台日文化交流・友好の桜植樹式典を開催し、松本代表及び孔郷長、南投県の陳正昇副県長、交流協会台北事務所の沼田幹夫所長、亜東関係協会の羅坤燦秘書長ら来賓のほか、日台両国の有志ら計約500人が同事件発生現場となった旧霧社公学校跡地に集い、和解と友好の証に桜を植樹した。

植樹した桜の種別は、染井吉野(ソメイヨシノ)に似た「神代曙(シンダイアケボノ)」と台湾では珍しい「枝垂桜(シダレザクラ)」が選ばれた。準備期間として、桜の検疫期間の1年間を含め、約2年間を要したという。なお、エバー航空や天然素材蔵、フジフィルターなど多くの企業が協賛した。

松本代表は「霧社に植樹をするに先立ち、セデック族の方とお話をした。すると彼らは80年以上過ぎた今でも、まだ日本と和解した認識を持っていないことを知り、驚き、複雑な気持ちになった。しかし同時に彼らは日本と和解して友好を深めることを望んでいることも分かり、嬉しく思った。この桜が過去の悲しみを癒し、いつの日か微笑みをもたらしてくれることを願ってやまない」と語った。

一方、孔郷長は「日台スポーツ・文化推進協会が500本の桜を仁愛郷に贈り、特別な1日になったと思う。この桜をきれいに咲かせるように頑張っていきたい」と述べた。



日台スポーツ・文化促進協会の松本或彦代表

伝承されてきた「東京音頭」

同式典では、松本代表が孔郷長に桜の目録を手渡したほか、仁愛小学校生徒による踊りや喜裂克文化芸術団による原住民舞

用語解説【霧社事件】

1930年10月27日に台中州能高郡霧社(現在の南投県仁愛郷)で起こった台湾原住民による日本時代後期における最大規模の抗日暴動事件。日本人約140人、日本軍人・警察官約30人が死亡、原住民約1000人が死亡または自殺した。

天然素材蔵

今回の「霧社に桜を」プロジェクトで振舞われた RICE WINE VINEGAR & FRUITS は、エバーエアライン(スカイショップ) P79 長榮樂e購 お買い求めいただけます。



お問い合わせとご用命は 有明会社 行経部 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0048 FAX: 03-5917-0047

映画俳優、宝田明が台湾の航空機墜落に対し哀悼の意



台湾と所縁深い日本の俳優・宝田明さん

映画「ゴジラ」の主演を務めた事でも有名な日本の映画俳優、宝田明さんは2月10日、ザ・キャピトルホテル東急で行われた亜東親善協会(大江康弘会長)の新春互礼会で行った講演の中で、先日発生したトランスアジア(復興)航空機が台北市内の川に墜落した事故に対し、「大勢の方々が命を落とされたことは非常に痛ましいことだ」と哀悼の意を示し、冥福を祈った。「台湾は第二の故郷のような存在だ」と述べた。

る宝田さんの台湾に対する思いは強い。宝田さんはこれまで、台湾映画の出演や台湾でミュージカルを行うなど、台湾に所縁深く、台湾関係者とも深い親交を持つ。「時々台湾に行くこと日本の昭和初期のような雰囲気を感じる。まるでそこに日本人がいるのではないかと思うほどだ。親日家が多くいらっしゃることも涙が出るほどうれしい限りだ」と述べ、さらに「今後、文化人として台湾の方々と色々なお仕事を一緒にさせて頂くなどして、お役に

て頂いて、自分が亜東親善協会の会長をやらせて頂いていることが恥ずかしく感じた。是非、宝田先生に亜東親善協会の会長になって頂ければ、と思ってしまうほど素晴らしい講演だった」と述べた。

なお、互礼会には台北駐日経済文化代表処の徐瑞湖副代表並びに余吉政副代表、交流協会の小松道彦総務部長、衆議院議員の岸信夫氏や平野達男氏及び神谷昇氏などの議員からも数多く参加し、懇談が行われたほか、大江会長から今年で100歳を迎える日本華商総会の林錦漫理事長に花束が贈られた。



亜東親善協会の大江康弘会長

台湾人の日本語による歌曲で伝える震災復興への想い



心のコもった日本歌曲が会場に響き渡った

台湾の音楽家協会「日本芸術歌曲研究会」(辛永秀代表)は2月5日、座・高円寺2にて「東日本大震災復興支援チャリティコンサート 春風を望んで～台湾日本芸術歌曲研究会の夕べ～」を開催した。幅広い年齢層の男女会員14人が来日し、日本語歌曲と中国語、台湾語歌曲を披露した。同時に、台湾で日本語の和歌を詠む活動を行う「台湾歌壇」の和歌の朗読も行われるなど、会場には多くの日本人そして台湾人が集まり、台湾人による東日本大震災復興を願う支援活動に賛同していた。なお、今回のコンサートは日本初の開催で「日本での初開催は今後の活動の活力になった」と(辛代表)と、満足げに話していた。

またコンサートでは、東日本大震災復興支援財団が行う「福島子どもプロジェクト」に賛同し、その活動に協力した。当日は会場の受付で寄付金を募集。45156円が集まるなど、参加者からも手厚い支援があった。

このプロジェクトは、放射線の影響で長期間、屋外活動を制限されてきた福島の子供らを安全な国立公園などに招待し、キャンプ、野外活動、スポーツなど多様な経験を支援する活動として催されているもの。辛代表の娘の鍋島亜朱華さんは「私たちは日頃、奥深い意味合いを持つ日本語による歌曲から豊かな気持ちを頂けたことへの恩返しという気持ちで日本にやって来た。せつなく恩返しという形にするならば、福島の子供たちへ支援できればと思い寄付金を募ることにした」と話していた。

同会は東日本被災地のさらなる復興を祈願することを目的に台湾で2012年に発足された。「日本語が出来ないけれど日本語が大好き!是非日本語で歌って日本にもっと近づいてみたい」というメンバーが集って成立した組織で、仕事などの合間を縫って月に1度の頻度で練習している。辛代表は日本語で歌うことの魅力について「心で歌うということが日本歌曲の魅力です。勝手に歌うのではなく心で歌えば通じ合えると思う」と語った。

今回のコンサートは、鍋島さん及び朗読家でフリーアナウンサーの原きよさんの司会

進行で行われ、日本語歌曲の童謡の部が第1部で中国語、台湾語歌曲を第2部として構成された。途中、「台湾歌壇」の日本語和歌を原きよさんが朗読した。日本歌曲は四季をテーマにしたメロデーや「赤とんぼ」、「夕焼け小焼け」などの懐かしいメロディーを合唱し、台湾語及び中国語楽曲では「夜来香」や「月亮代表我的心」などの台湾を代表する歌曲が披露された。

観客として訪れていた東京混声合唱団のアルトパートマスターの志村美土里さんは「まさか全て暗譜で歌うとは思わなかった。アレンジも凝ったものでとても興味深かった。日本人なら浅く発音する“う”などの音が、彼女たちは深く発音していたが、声楽的には逆にとっても美しいと感じた」と話し、日本芸術歌曲研究会の歌声を絶賛していた。



受付に設置された「福島子どもプロジェクト」への寄付金募金箱

「厚い信仰で支えられる東京媽祖廟」

中華文化圏の「春節」にあたる旧正月が今年2月19日。1月1日、日本の元日である。テレビニュースでも円安を追い風にして大勢の中国人や台湾からの観光客が来日して買い物や旅行を楽しんでいる様子を伝えている。

東京媽祖廟(東京都新宿区百人町)では、旧正月と拝拝(礼拝)の日が重なって早朝からにぎわっていた。正門の香炉には、すでに沢山の線香の煙りが辺り一面に漂っていた。華人にとって媽祖様は、航海・漁業の守り神、いわば交通の神様なのだ。新宿に来た媽祖様は、2年目の旧正月を迎えた。

となりに座っていた在日台湾人の婦人あいさつをすると、こやかに「ここ(媽祖廟)に来れば、いくら母国から遠く離れていても必ず親しい友達に会える」という。何と言っても「母国語で自由におしゃべりが出来るのが嬉しい」と話す。

この日も中国内陸部や上海、北京、福建省、台湾、日本人とさまざまな土地で活躍する華人たちが供物を持参し、神様の前に並べると、それぞれの思いを伝えるかのような祈りの姿が見られていた。

拝拝者全員でのお経は、美しいハーモニーのように聴き入った。やっと神様の祈りが済むと、たぶん前日から仕込まれた精進

フォトジャーナリスト 妻 昭

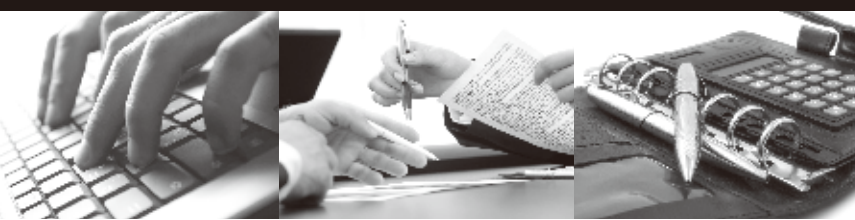
料理が次々と大皿に盛り、テーブルに並んだ。

見事な色合いと旨さに来訪者も食べる事に集中。笑顔がこぼれ、なんだか幸福な気分になる。厚い信仰で支えられる東京媽祖廟の旧正月が垣間見えた。



拝拝(礼拝)の様子

簡単で効率のよい経理を支援します



大塚会計事務所

起業された方や、J-SaaS(サーズ)やパソコンで会計を始めるといふ方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-12-1 佐伯池袋ビル306 TEL: 03-3985-5730 FAX: 03-3985-5731

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別) 北京 ¥30,000(税別) 上海 ¥35,000(税別) 大連 ¥32,000(税別) 韓国 ¥27,000(税別) 越南 ¥32,000(税別) 香港 ¥30,000(税別) 曼谷 ¥32,000(税別) 新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊 ●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

※銀行匯款口座 精通國、臺、日語服務親切 三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(番)3678888(名義)嘉南觀光(株)

營業時間: 週一~五 9:30~18:30 週六 9:30~13:00 TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989 地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながる リサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

- 非鉄スクラップ 自動車部品 OA機器 基板 CPU貴金属

◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

DAIKIN TEL. 0297-30-3308(代表) FAX. 0297-30-3309 本社: 〒306-0515茨城県坂東市番路6464 http://daikin34.com/index.html

春節祝いのイベントで日台を繋ぐ



催しも大盛況



本場の味が楽しめる台湾料理の店

台湾の旧正月を祝って行われる恒例行事の「第15回台湾春節祭」が2月22日、大阪中華学校にて行われた。当日は生憎の雨にも関わらず、去年を上回る約6000人の日本人や台湾人が集まり、会場は熱気に包まれた。

同祭は関西地区の華僑団体を中心に、台湾料理の店や獅子舞、大阪中華学校の生徒らによる演舞、そして新象創作劇団による伝統雑技が行われ、春節を祝った。また、参加者を対象に、航空チケットや高級ホテルの宿泊券、家電製品など、豪華景品の当たる抽選会が午前と午後の2回行われ、活況を呈した。開会式を前に、抽選会の抽選券を目当てに多くの人が行列を作っていた。

日本では現在、旧正月を祝う習慣がなくなってきているが、同祭来場者の約半数は日本人と見受けられた。同祭主催の中華民国留日大阪中華総会の洪里会長は、「この春節祭を通して中華文化を日本の皆様にご紹介し、お互いの理解を深めることが出来たらと

思う」と述べ、日本人来場者の来場を歓迎した。日本人来場者は本場の台湾料理に舌鼓をうち、台湾「佛光山寺」のブースで拜拜(礼拝の意)を行うなど、台湾の文化に触れ、楽しんでいった。毎年参加しているという日本人来場者は「抽選会とおいしい台湾料理が目当てで毎年来ています。まだ台湾に行ったことがないので、ここにくると台湾の雰囲気を感ずることが出来ます。いつか絶対に台湾に行きたいと思っています」と話していた。

また、特設ステージで台湾の二胡演奏を披露した大阪中華学校の6年生は、「3年生の頃に二胡クラブに入り、週に1回必ず練習しています。台湾の楽器を演奏するのは楽しいです」と話し、次世代の文化における日台交流も密接である事も感じられた。

なお同会には、この日のために来日した僑務委員会の陳士魁委員長や、台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表夫妻、同じく駐大阪弁事処の蔡明耀処長夫妻が開会式に出席し、日本側からも衆議院の竹本直一議

員及び大阪府議会日華親善議員連盟の永野孝男会長、大阪市浪速区の玉置賢司区長が参加し挨拶した。竹本議員は「日本が一番愛してくれている国は台湾だ。愛してくれる人を大事にしなければならぬ」と常に思っている。特に大阪は日台の友好関係や経済の面でも上手いことウインウインの関係を保っていると言え、と述べ、大阪地区と台湾の良好な関係を表示した。



台湾の二胡演奏を披露した大阪中華学校の日本人学生

春節祭前夜に僑務委員・陳委員長の歓迎会を開催



僑務委員会の陳士魁委員長(左)と中華民国留日大阪中華総会の洪里勝信会長(右)

れるお客様も年々増えており、昨年約5000人が参加した。大阪の春節祭は世界の華僑にとって良いお手本であり、他の地域や国でもこのような春節を祝うお祭りが盛大に行われる事を希望する」と述べた。

また、主催側の洪里会長は「陳委員長に毎年参加して頂き、非常に光栄に思っている。また、ご協力頂いている多くの華僑の来賓方にもお礼を申し上げたい」と感謝の意を表し、「春節祭が、日本の方々

に我々の中華文化を理解して頂く機会になればと思う」と述べ、多くの日本人の来場に期待感を示した。

なお、洪里会長及び亜州台湾商會連合総会の謝美香総会長は今年、馬英九総統より僑務委員に任命されており、同歓迎会の中でその任命状が陳委員長より2人に贈られた。謝総会長は3年の任期が切れるため、継続の任命となった。洪里会長は昨年まで僑務委員を勤めており、1年のブランクを開け今年再度任命された。また、陳委員長は感謝の気持ちを込めて同歓迎会参加者全員に「紅包」を渡し、新年の喜びを共有した。(紅包は日本のお年玉に相当。縁起の良いとされる赤い袋に入れられるため紅包と言われている。)<次号に呂元副総統インタビュー掲載予定>

大阪中華学校で行われた第15回台湾春節祭の前日の21日、春節祭に参加するために来日した台湾・僑務委員会の陳士魁委員長(洪里勝信会長)の主催で行われた。歓迎会には、台湾が永世中立国として確立するための支援の呼びかけ及び署名活動で来日していた台湾の呂秀蓮元副総統をはじめ、元国防長官の蔡明憲氏や台北駐大阪経済文化弁事処の蔡明耀処長夫妻、台湾観光協会大阪事務所の後俊慧所長ら大阪の華僑の重鎮が多く参加し、陳委員長を歓迎した。

陳委員長は委員長就任以来、旧正月を祝って行われている大阪の春節祭に必ず参加している。その理由として陳委員長は「大阪で行われている春節祭は全世界の華僑界で一番大きな春節の活動だといえる。また、訪

工業技術研究院 日本事務所 職員・通訳アルバイト募集のお知らせ 2015年2月吉日

財団法人工業技術研究院 (ITRI; Industrial Technology Research Institute) は工業技術や最先端科学技術の向上による新産業の創出・社会福祉への貢献を目的に、1973年に台湾で設立された組織です。その後、台湾と日本の技術交流を図るため、1987年に日本事務所が設立されました。日本だけでなく、アメリカ、ロシア、ドイツにも拠点を持ち、世界中の研究機関、大学、企業と技術交流を進めています。その分野は通信、医療、精密機械など多岐に渡っています。

今回募集する人材は、台湾と日本の技術交流を進め、いかにお互いに価値のある提携成果を生み出すかが最大のミッションです。それには、研究機関や企業がどんな技術を求めているか、また今どんな研究・事業を進めているか把握しながら、技術交流、情報交換を必要とする台湾と日本の研究機関や企業等の架け橋となり、社会貢献度の計り知れないお仕事です。是非大きなやりがいを感じながら活躍して欲しいです。

【募集要項】	
このような方を求めています	1. 情熱を持って仕事に取り組める方 2. 異文化交流に興味・関心が高い方 3. コミュニケーションに長けた方 4. 学習意欲・向上心が高い方
採用予定人数	若干名
業務内容	理工学の専門知識を以って台湾と日本との技術研究開発連携及び産業連携業務を推進する。 (理工学専攻推進台日間技術開発合作及産業連結)
経験・スキル・資格	【必須項目】 1. 大学院修了又は同等の学歴を有すること。 2. 大学では理工学部を専攻した方が歓迎。 3. 中国語(繁体字)と日本語両方での業務遂行能力を有すること。
勤務地	東京都港区三田 1-2-18 (南北線 麻布十番駅 徒歩5分、大江戸線 赤羽橋駅 徒歩5分)
勤務時間	実働8時間 9:00~18:00 (うち休憩1時間)
給与	工業技術研究院日本事務所の規定による。経験・能力により優遇致します。
休日・休暇	完全週休2日制(土日)・祝日・有給休暇 ※工業技術研究院日本事務所の規定による。
【応募方法】	
応募方法	【1】履歴書(中国語・日本語/写真添付) 【2】志望動機(中国語・日本語) 上記【1】と【2】を作成の上、郵送とメールの両方で送付願います。 *郵送先: 〒108-0073 東京都港区三田 1-2-18 TTDビル 3F 工業技術研究院 日本事務所 望月 宛 *メール先: S.Mochizuki@itri.org.tw
お問合せ	電話とメール両方可。 電話の場合: 03-5419-3836 望月 迄お願いします。
選考方法	step 1. 書類選考 step 2. 面接



資生堂のプロモーションにゲストとして呼ばれた女優モデルのUさん

大阪で金城武の姪「Uさん」が資生堂プロモーションにゲスト出演

金城武の姪である事でも有名な台湾と日本の血が流れる女優モデルの「U(ユー)」さんは2月20日から22日の3日間、大阪・阪急うめだ本店コトコトステージ21で行われた「資生堂ホワイトルーセント プライツニング スキンケアパウダーN 先行販売プロモーション」にスペシャルゲストとして出演し、同パウダーを使ったメーキャップのモデルを務めた。

同プロモーションは、資生堂が毎年春夏に期間限定で発売している同パウダーのPR。イベントは1日に3回行われ、Uさんはその全てに参加した。資生堂販売の西日本デパート営業本部営業総括部の石山慶之課長によると、ちょうど期間が中華圏の旧正

月にあたることから「是非アジアビューティーのモデルを起用したい」との理由で、現在日本でも活躍しているUさんに声をかけたという。

Uさんは同プロモーション参加について「資生堂は昔からとても好きなブランドだったので呼んで頂けて嬉しかったです。資生堂は透明感を大切にされているので台湾でも人気があります」と話していた。また、同プロモーションの最後には「大阪の皆さんは優しくて大好きです!またお会いできるのを楽しみにしています」と、中国語と日本語を使ってコメントし、会場に集まった来場者に笑顔で挨拶した。プロモーション中の会場のメーキャップブースには、Uさんの笑顔に引き込まれるかのように客が集まり、皆同パウダーを実際に体験していた。

Uさんは2012年にMobage「大戦乱!! 三国志バトル」のCMで日本デビューし、今では東京に拠点を置いてモデル業や女優業に専念している。「日本デビューのきっかけは古いのですが、占いで日本に拠点を移すと良いと言われたのですが、それと同時に偶然今の事務所と出会って、..普段は古い信じてませんが、この時は信じてしまいました」と話すUさん。今後は日本で女優として成功することが目標で、目標としている日本の女優は松嶋菜々子さんだという。Uさんの今後の活躍に期待したい。

台湾華僑の皆様へご案内

発起人 中華民国留日大阪中華総会 日本関西台商協会
大阪台湾同郷会 中華民国在日近畿大学校友会 日本関西崇正会

台湾墓園

台湾華僑の皆様にご利用頂ける専用区画

住吉霊園内 〒658-0062 神戸市東灘区住吉台48番88号
資料請求・見学予約 TEL 078-595-8144
お問い合わせは (住吉霊園 霊園販売有限責任事業組合)

【最新投資不動産】首都圏の優良物件情報

2015年3月 ポルテックスおすすめ1階店舗・オフィス収益物件特集!<メルマガ会員募集中!>

【VORT代官山】 駅徒歩4分
4棟1,850万円
3.90%

【VORT代官山】 駅徒歩6分
16,320,264円
3.97%

【VORT池尻大橋】 駅徒歩8分
1億6,500万円
3.97%

【VORT神泉】 駅徒歩13分
6,552,576円

【VORT青葉台】 駅徒歩4分
1億8,500万円
3.47%

【VORT渋谷神楽坂】 駅徒歩7分
6,414,732円

【VORT浅草橋駅前】 駅徒歩1分
2億2,740万円
3.61%

【VORT浅草橋駅前】 駅徒歩2分
8,212,212円

【VORT田町】 駅徒歩10分
1億7,980万円
3.92%

【VORT三田】 駅徒歩13分
7,039,416円

【VORT芝浦WaterFront】 駅徒歩18分
1億8,170万円
4.66%

【VORT仙川】 駅徒歩18分
8,468,064円

【VORT成城学園】 駅徒歩21分
8,468,064円

【VORT洋光台】 駅徒歩6分
1億3,300万円
11.40%

【VORT洋光台】 駅徒歩6分
15,164,232円

http://jj.vortex-net.com/ 0120-530-700

Vortex 株式会社ポルテックス

Digest News

1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

February



Feb.1 バニラ・エアが成田から高雄へ!

バニラ・エアは成田-高雄線を1日1往復のデイリー便で開設した。成田空港では就航記念イベントが開催され、オペレーション本部長の北原宏務取締役後らが参加した。初便の高雄行きJW121便は定刻より2分早発の午前11時43分、乗客127人と乗員6人を乗せて成田を出発。日本メディアに

よるとこの日の搭乗率は70.6%だったという。乗客には搭乗証明証が北原常務から配られた。なお、高雄空港には同市の観光局長や「ゆるキャラグランプリ2014」で海外勢1位を獲得した農業局キャラクター「高通通」らが登場し、日本からの乗客を歓迎した。

Feb.4 乗客58人を乗せたトランスアジアが墜落

台北の松山空港発台湾の離島・金門島行きの復興(トランスアジア)航空旅客機が4日午前10時55分(日本時間同11時55分)頃、離陸直後に近づく高梁道路に接触し、基隆河に墜落した。墜落したのはプロペラ機で、乗客乗員58人が搭乗していた。このうち43人が死亡、15人が負傷した。乗

客のうち31人は中国大陸からの旅行者だった。中央通信社によると、墜落したのは仏系航空機メーカーのプロペラ機ATR72。復興航空は昨年7月にも、台湾南西部の澎湖島(澎湖県)でATR72が墜落し、48人が死亡、10人が重軽傷を負った。

Feb.4 王力宏のニューアルバム、世界2位を獲得

人気アーティストの王力宏が先月リリースしたニューアルバム「你的愛」が、米ビルボードのワールドアルバムチャートで2位を獲得した。王力宏は5日、ラジオ局でのキ

ャーに登場し、「海外メディアに中華圏の音楽が注目されるのは、とても光栄です」と喜びの声を伝えた。

Feb.5 台湾のコンビニ密度は世界一!

台湾メディアが伝えた、台湾経済部統計局が公表した統計によると、2014年末までの台湾内四大コンビニエンスストアの出店数が1万店を超え、10131店となっ

た。人口2300人ごとに1店のコンビニがある計算。この割合は日本の2450人に1店よりも多く、台湾のコンビニの密度は世界一だという。

Feb.7 立法委員補欠選挙で国民党2議席、民進党3議席獲得

台湾の立法委員(国会議員に相当)補欠選挙が中部の台中市など5選挙区で行われ、中央選挙によると、与党・国民党が2議席、最大野党・民進党が3議席を獲得した。いずれも両党が議席を持っていた選挙区を

制したため、立法院(国会)の勢力図に変化は生じなかった。国民党にとっては、統一地方選大敗後に党主席を辞任した馬英九総統の後任を務める朱立倫・新北市長が率いる初の選挙で注目されていた。

Feb.11 台湾の対中政策担当閣僚が辞意

台湾の対中政策を主管する行政院大陸委員会トップの王郁琦主任委員は辞意を表明した。台北地方法院検察署(地検)が同日、王氏が機密漏えい疑惑を指摘して辞任に追い込んだ同委員会ナンバー

2で、特任副主任委員だった張顯耀氏を容疑不十分で不起訴処分とした。これを受け、引責して対中政策を主導してきた王氏の辞任表明は中台関係に影響を与えるものと見られる。

Feb.12 高雄で受刑者6人自殺

台湾南部の高雄の刑務所で受刑者6人が11日に脱走を試み、その後刑務所内に刑務所長や看守長を人質に取って立てこもった。6人は武装しており、14時間にわたって当局とにらみ合いを続けていたが、最後は全員自殺した。台湾法務部の陳明堂政務次長によると、12日の台湾時間午前5時を

過ぎた時点で受刑者が自殺。同刑務所の発表資料によると、看守長が先に解放され、所長は6人が自殺するまで人質に取られていた。台湾ケーブルテレビ局TVBSによると、台湾で刑務所長が人質に取られた事件は今回が初めてだという。

Feb.15 民進党の蔡英文主席が次期総統選に立候補

2016年1月に行われる見通しの台湾の次期総統選に向け、最大野党・民進党の蔡英文主席が立候補を表明した。民進党のほかの有力者は立候補しないと考えて、蔡氏が同党の総統候補となるのが確実。一方、与党・国民党の候補者選は見通せない状況だ。この日、党内で候補者を選ぶ予備選への立候補を届け出た蔡氏は「台湾は

新たな選択肢、新たな政治文化を必要としている」と表明。「透明、清廉、市民の参加、包容力のある社会、権力と責任の明確化、揺るぎない主権の確立」が求められていると訴えた。さらに、「兩岸の平和と安定に力を尽くす」とする一方、「主権をしっかり固めることを最優先する」とも述べた。

Feb.16 台湾の大陸委後任に国防副部長

台湾・行政院は辞意を表明していた対中政策を主管する大陸委員会トップの王郁琦主任委員の後任に国防副部長の夏立言副

長が就任すると発表した。夏氏は米ニューヨーク事務所所長や外交部政務次長などを歴任した。

Feb.16 陳清波氏が第3回日本プロゴルフレジェンド部門で殿堂入り

第3回日本プロゴルフ殿堂入り式典が東京の日本橋三越本店で開かれ、マスターズで6年連続予選通過した往年の名手であり、今回レジェンド部門で殿堂入りした陳清波氏が参加した。59年日本オープン、64年日本シリーズを制した台湾出身の陳氏は殿堂入りに「日本に来て良かった。最高のゴ

ルフ人生」と喜んだ。陳氏は1931年台湾生まれの83歳。54年来日し、59年に活動の場を日本に移し同年の日本オープンで初優勝。60年に自身のゴルフ理論をまとめた著書「近代ゴルフ」を発行。ダウンブローという言葉を創出した陳氏は88年に日本国籍を取得している。

Feb.18 ミッツ・マングローブがAARONの1stシングルで作詞担当

女装家でタレントのミッツ・マングローブが、台湾出身の歌手・AARON(アaron)の1stシングル「MOISTURIZING」(3月18日発売)で作詞を担当することがわかった。ミッツは、今回初めて他のアーティストに歌詞を提供し、AARONのために書き下ろした。また、元JUDY AND MARYのTAKUYAが作曲とプロデュースを担当し、初めて海外アーティストの楽曲を手がけた。AARONは、

「ミッツさんがスタジオに来て、歌詞の表現の仕方と、僕に歌って欲しい方を教えてくれたのでレコーディングはスムーズに進みました。もし機会があれば、ぜひもう一度コラボしたい」と話した。AARONは、4人組アイドルグループ・飛輪海(フェイリンハイ)のメンバーとして2005年にデビュー。2011年3月にソロデビューし、同年6月に日本でソロ活動を開始している。

Feb.19 柯文哲台北市長に殺人予告の脅迫文

台北市庁舎駐在の警備隊員が市庁舎2階にある親子劇場広場にて、柯文哲台北市長の殺害を予告する脅迫文2枚が張り出されているのを発見した。脅迫文には「柯文哲を殺す」と書かれており、隊員はただちに同

市警察局に通報。警察は捜査グループを立ち上げ、脅迫文の鑑定やDNAの採取を行った。柯市長は20日に松山慈祐宮を参拝した際にこの事件について聞かれ、「警察を信頼している」とコメントした。

Feb.21 リンチーリンが「レット・イット・ゴー」

台湾の旧正月を祝い、女優リン・チーリン(林志玲)が、「アナと雪の女王」のエルサに扮して「レット・イット・ゴー」を歌う動画を公開した。リン・チーリンは動画で、ブルーの優雅なドレス姿で扉を開けて登場し、踊りながら「レット・イット・ゴー

～ありのままで～」をエルサに成り切った歌った。歌い終わったチーリンは、「昨年の嫌なことは忘れ、『レット・イット・ゴー』でいきましょう。新年は新しい目標に向かって、レッツゴー!と、新年のメッセージを語りかけた。

Feb.23 2015年の台湾の運命は?

台中市の大甲鎮瀾宮では、深夜に1年の台湾の運勢を占うおみくじが引かれ、結果は「中上籤」だった(台湾のおみくじは、良いほうから「大吉」「上上」「上中」「上」「中下」「下下」となっているが、普通のおみくじには

記載はなく、専門家がおみくじの内容判断のときの専門用語として知られている)。おみくじの内容としては「今年の台湾は経済的に逆転する年で、投資は慎重に」とでたという。

Feb.23 桃園空港、1日の推計旅客数12万越えて過去最高値

旧正月の大規模連休最終日を迎え、台湾桃園国際空港では1日当たりの推計旅客数が12万3000人に達し、1日当たりとしては過去最高となった。桃園空港は「旧正月の

休暇が終わりに近づいて、旧正月3日目の旅客数は10万人以上となり、4日目と5日目はともに12万人を突破した」としている。

Feb.25 朱立倫が王金平の党籍剥奪処分を撤回

国民党の朱立倫主席は党会合で、同党の王金平立法院長が司法に介入したとして、馬英九総統が主席だった一昨年に主導して決めた王氏の党籍剥奪処分を「撤回する」と発言した。馬総統の後任として1月就任した朱氏は、昨年統一地方選

での同党惨敗の要因と指摘される馬総統の路線修正をアピールした。馬総統は朱主席に対し「私は厳粛に失望表明する。同意することはできない」とコメントした。王氏は党籍確認訴訟を起こし、二審で認められ、党則は上告していた。

台北駐日経済文化代表処・各分処

～活動内容情報～

駐日経済文化代表処

林錦漫理事長の百寿を祝う会に華僑の重鎮が参列

日本華商総会の林錦漫理事長の百寿を祝う会が2月15日、都内のホテルで開催された。会場には、関東地区の各華僑団体のリーダー、日台交流促進に尽力している台湾および日本の関係者、台北駐日経済文化代表処からは沈斯淳代表、陳調和副代表、横浜分処の結信士処長らが出席した。同会で理事長として永年尽力した林氏の百寿を祝し、台湾から馬英九総統より「期頤萬壽」の掛け軸と、僑務委員会の陳士魁委員長より「百齡眉壽」の掛け軸が贈呈され、沈代表から手渡された。林理事長はあいきつて祝賀に訪れた人たちに、この日の出席に感謝の意を表した。これを受け沈代表は、「日本華商総会は1950年に設立され、今年で65周年を迎える。この間、林理事長は華僑社

会の発展のために、大変尽力されてこられた。心から敬意を表する。今後も健康に留意し、後進に対して引き続きご指導いただきたい」と述べた。また、同会には、交流協会の舟町仁志専務理事、台湾協会の根井潤理理事長、桐生市に八木二副市長、浙江田万里前衆議院議員、台湾から新北市林氏宗親總會の林志義理事長らが贈りつけ祝辞を述べ、日本中華聯合会の毛利友次会長が乾杯の音頭をとるなど、林理事長がこれまで築いてきた華僑界および日台交流の活躍の広さを示すものとなった。



日本華商総会の林錦漫理事長(左)と台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表(右)

駐大阪弁事処

蔡処長が岡山県知事及び岡山市長を訪問

大阪弁事処の蔡明耀処長は2月9日、岡山県伊原木隆太知事と岡山市大森雅夫市長を訪問した。伊原木知事は昨年4月に訪台しており、「台湾人は考えなどが日本人と似ていると感じ、台湾訪日旅客数は大幅に成長しており、昨年岡山県を訪れた観光客は2万人にのぼる。これは岡山県の経済発展及び双方の交流に貢献している。双方の関係が更に密接になることを希望する」と述べた。一方、蔡処長は、日台は自由民主的な価値観を持つことを強調し、「台湾人は日本に対して親近感をもっている。昨年の訪日台湾観光客は283万人、訪台日本人観光客は163万人にのぼっている。両国を継続して努力し、相互往来観光客数を伸ばしていきたい。また、双方の経済貿易関係促進や産業合作を通じてウィンウィ

ンの関係を築きたい」とした。また、岡山市大森市長は訪問の際、「岡山市と新竹市の交流は10年以上続いており、青少年訪問団の往来や交流は良好だが、私はまだ新竹を訪れたことがない。機会があれば姉妹都市である新竹を訪れてみたい」と述べた。これに対し蔡処長は歓迎の意を表し、新竹の名産や風土を紹介したほか、日台同名駅は32駅あり、その中の松山駅、亀山駅はすでに協定を結んでいることを説明。「台湾にも岡山駅がある。是非大森市長には訪台時にそちらとも交流を行ってほしい」と述べた。



岡山県伊原木隆太知事(左)と大阪弁事処の蔡明耀処長(右)

駐福岡弁事処

新北市三峽区插角小学校金敏分校が九州の中学生と交流

海外修学旅行のため来日していった新北市三峽区插角小金敏分校の6年生ら22人は2月2日、福岡市立舞鶴小中学校を訪問し、中学1年生徒らと古琴演奏やなわとびなどを通じて国際交流を図った。この海外修学旅行は、今年6月に卒業する子供達の素直な想い出作りを兼ねたもので、児童らに国際的な視野を広げてもらおうと、金敏分校6年の担任が計画。目的地を九州地区に選定した。福岡弁事処は両校の交流の機会を取り持ったほか、長崎の原爆資料館などの参観の場を用意するなど、学生に平和について考える機会を与えた。11人の児童は民族舞踊に合わせた笛の演奏や、日本語を含めた4カ国語でのウクレ

レ弾き語りを披露した。舞鶴小中学校の校長は「素晴らしい」と賞賛していた。また、金敏分校の児童は、近くの公民館で和服や茶道などの日本伝統文化も体験し、お昼は日本の生徒とともに給食を楽しんだ。台湾の児童は、昨年の夏休みに街頭パフォーマンスや手作りグッズのチャリティー販売などを行い、今回の旅費を募っていたという。



插角小学校金敏分校の生徒らは福岡弁事処を訪問した

駐那覇分処

泡盛カクテルコンテストに台湾から21人が参加

泡盛マイスター協会は2月8日、パシフィックホテル沖縄にて第11回総務大臣杯全国泡盛カクテルコンテストを開催した。同コンテストには台湾及び韓国のバーテンダー協会組が招待され、台湾からは台北市バーテンダー協会の張増勳理事長率いるメンバーが参加した。コンテストは泡盛をベースにしたカクテルの味や色彩、独創性などを競い合うもので、ショート部門とロング部門の2部門に47人が出場した。台湾からは各10人、11人が参戦し、李俞芳さんら6人の選手が那覇市長賞などの賞を受賞するなどの成績を残した。なお、那覇分処は台湾からの一行を式典に招待。張理事長は「泡盛カクテルコンテストを主催してくださった泡盛マイスター協会に感

謝を申し上げたい。台湾の選手らに各国のレベルの高い選手らと切磋琢磨させることが出来た。バーテンダー同士の文化交流及び相互理解にも繋がった」と述べた。なお、同コンテストではショート部門で県出身の貞岡結子さん、ロング部門で東京都の下廣部乃さんが総務大臣最優秀賞に輝いた。2人は台湾の金樽杯国際バーテンダーコンテストに出場する権利を得た。また、台湾市調協合理事長賞にはロング部門の平良恒人が選ばれた。



泡盛カクテルコンテストに台北市バーテンダー協会のメンバーも参加

駐札幌分処

札幌分処が新春交流会を開催

札幌分処は「第66回さっぽろ雪まつり」開幕前夜の2月4日、札幌市内のホテルにて新春交流会を開催した。5日に開かれる雪まつりのオープニングセレモニーでテープカットした台北駐日経済文化代表処沈斯淳代表夫妻を始め、北海道台親善議員会和田敬友会長、札幌市議会日台友好議員連盟三上洋右会長、北海道華僑協会吳達仁会長、北海道日台親善協会連合会木村勇介会長他、多数の北海道議会議員、札幌市議会議員など、道内各地の日台親善協会会長等も来賓として参加した。札幌分処の陳桎宏処長は挨拶で、昨年日本を訪れた283万人の台湾人観光客の中で、実に40万人強が北海道を

訪れていることに触れ、こうして培われた人的交流を基盤として、今後は更に経済交流、文化交流、青少年交流等、多方面における更なる進展に期待したいとした。また、同会の中で分処の男性カルテット「ダンディ・フォー」が沈代表、陳処長とステージ上で合唱する場面もあり、終始和気藹々とした雰囲気の中で参加者全員が思い出深い一夜を過ごすこととなった。



「第66回さっぽろ雪まつり」の開幕前夜、新春交流会が行われた

駐横浜分処

亜東親善協会一行が横浜分処を表敬訪問

亜東親善協会の大江康弘会長率いる理事一行22人は2月23日、横浜分処を表敬訪問した。横浜分処の結信士処長はこれを快く歓迎し、大江会長一行との食事を開催した。同会には横浜華僑総会の施梨副会長、横浜台湾同郷会の鄭尊仁会長及び横浜中華学院の馬彦副校長など、横浜の華僑界を代表する重鎮らが参拝し、同時に意見交換も行った。結信士は話の中で、亜東親善協会の日頃からの情熱的な台湾への支持及び協力が、日台関係促進に寄与していることに対し感謝の意を述べたほか、近年の日台関係の発展及び地方交流について言及し、去年の訪日台湾人観光客は297万人で、訪台日本人観光客は163万人、双方の往来人数は460万人に達し、最

高記録となったことを説明。また、横浜中華街の双十節など、華僑も活発に活動を行っている指摘するなど、「亜東親善協会も今後、多くの華僑との交流に参加して欲しい」とした。大江会長は「今回は横浜分処のほかにも横浜中華学院や華僑各団体の代表らと親交を深めることが出来た」と述べたほか、「近年日台関係の発展は最高の段階に達している。亜東親善協会も今後十分に日台関係の民間外交に寄与していきたい」とし



亜東親善協会の横浜分処表敬訪問の様子

Information エンタメ/イベント/日台交流

京急電鉄と台鉄のラッピング電車が運行



京急x台鉄ポスター(提供:京急電鉄)

東京の京浜急行電鉄と台湾鉄道管理局はこのほど、両者沿線の利用者拡大をめざし「友好鉄道協定」を締結した。これに伴い3月9日〜5月末までの期間、台鉄・京急電鉄の友好提携をデザインしたラッピング列車を京急線内で運行する。また、5月下旬には横須賀で開催予定の「京急ファミリー鉄道フェスタ」で、台鉄各駅で販売され台湾人に親しまれている駅弁を販売する予定だ。京急電鉄が、海外の鉄道事業者と友好協定を締結するのは初めてであり、台鉄も日本の大手民鉄と友好協定を締結することは今回が初めてとなった。両者はともに1948年の設立。都市間輸送、観光輸送を担い、また互いに河津桜の観光名所を持つなどの沿線における共通点も多いことから今回の協定締結に至ったもの。

問い合わせ→京急ご案内センター:03-5789-8686
営業時間:平日7:00〜21:00、土日祝日9:00〜17:00
※営業時間に変更となる場合がございます

第10回大阪アジア映画祭で台湾特集



上映予定の「軍中樂園」(提供:大阪アジア映画祭)

今年で10回目を迎える大阪アジア映画祭(以下:OAFF)が3月6日より15日までの期間、梅田ブルク7やシネ・リーブル梅田など大阪各所で行われる。OAFFでは、特集企画として「台湾:電影ルネッサンス2015」が催され、世界初上映の「サシミ」、日本初上映の「コードネームは孫中山」、「軍中樂園」、「逆転勝ち」などの活況を呈する台湾映画の今を感じることができる映画の上映が目玉。また、「エドワード・ヤンとその仲間たち」と題して1980年代の台湾ニューシネマを代表する映画監督の1人、エドワード・ヤンの作品である「光陰の故事」、「恐怖分子」も上映される。なお、OAFFに新設された「オーサカ Asia スター★アワード」には第1回受賞者として台湾のスター、張孝全(ジョセフ・チャン)が3月7日21:20から約1時間、シネ・リーブル梅田にて「オーサカ Asia スター★アワード&トーク」を行う。(前売り1500円/当日1700円、チケットびにて発売)問い合わせ→大阪アジア映画祭 運営事務局:06-6374-1360

ジョージ・フー主演のドラマ「Love Cheque〜恋の小切手」が日本公開へ



Love Cheque〜恋の小切手 (c) 2014 Sanlih E-Television All Rights Reserved

昨年、台湾で露出No.1を獲得した人気俳優ジョージ・フー主演のドラマ「Love Cheque〜恋の小切手」(原題:幸福兌換券)が4月13日より韓流・華流の番組を中心に放送されている専門チャンネルのアジアドラマチックTVにて放送される(毎週月・火曜日 午後6:00〜7:00の週2話進行)。同ドラマは全35話でノーカットの日本語字幕版。ストーリーは、何事も3分以内で解決しようとする「三分男」のトーマス(ジョージ・フー)と両親の他界後3人の兄弟を育てているエンジェル(ユアン・アイフェイ)、白色の守護天使(シエ・クンター)が織り成すラブコメディ。なお、オープニング主題歌はジョージ・フーのソロ・デビュー曲「愛就是」となっている。問い合わせ→アジアドラマチックTVカスタマー:03-5745-2168(前10:30〜昼0:00、後1:00〜5:00/土日祝除く)

屏東慈恩客家楽舞団が日本で公演



日台民謡交流音楽会が開催(提供:慈恩客家楽舞団)

2005年の冬に設立した屏東慈恩客家楽舞団は4月12日に、文京シビックホール小ホールにて公演「日台民謡交流音楽会」を行う(19:00開場、19:30開演、入場無料)。同会では「世代高唱好山歌」、「山歌仔」などの台湾楽曲の独唱及び合唱や、「八月十五賞月光」にあわせて舞踊などが披露される。同団は地域の主婦や公職や教職を退いた、いずれも楽舞をこよなく愛するメンバーによって結成されており、練習では客家伝統山歌や小調、現代歌曲を折り合わせた歌舞を重点的に行っている。また、同団成立以来、高屏地区においてすでに50回以上公演しているほか、客家テレビの出演経験も持つ。なお、指揮は徐煥梅氏が務める。徐氏は1996年に「師鐸賞」、1999年には「社会功勞賞」、そして2012年には教育部より「教育奉獻賞」を受賞し、家文化への熱意ある奉獻を称えられ、客家界の模範とされている。問い合わせ→台湾新聞社:03-5917-0045(担当:窪田)



優しいイラストで台湾をご案内〜「台湾旅ノート Taiwan Sketch Journal」〜



著者:おおのきよみ
刊:JTBパブリッシング
判型:A5判
定価:1,400円(税別)
頁:142

同書は台湾渡航歴20回を超えるイラストレーターのおおのきよみさんが、7年間描き溜めた台湾の「旅日記」をエリアごとに再編集した、優しい色彩の溢れる台湾案内。エリアは「大同区」「大安區」「迪化街」などで、ほとんどが台北市内だが、台南、台東、花蓮なども一部紹介されている。

おおのさんが旅の節々で描いたイラストがメインの内容になっており、イラストの横に手書きメモも描写されている。読むガイドブックというよりは、観るガイドブックといった趣きだ。読み進めると、自分自身もイラストの風景の中に入り込み、台湾でのんびりと旅をしている気分になれる。また、おおのさんのイラストの描き方やイラストで使用した色の名前メモ、色見本の一覧も本書には掲載されているなど、工夫された構成となっている。台湾を「色」

を用いて表現しているところにも特徴がある。

また、同書の一冊の感想は、おおのさんの視点の繊細さ、ともいえる。普通にツアーで観光をしているだけでは気が付かない、台湾人の日常生活の中に隠れた「面白ポイント」のメモや、イラストの横に書かれた被写体に関する「一口メモ」には、台湾を知っている人にしかわからないような情報が事細かに書かれている。

普通のガイドブックでは満足できないという台湾旅行のリピーター、そして普段忙しくてゆっくり台湾に旅行が出来ない人に是非読んでほしい一冊だ。

訪台日本人観光客向けラジオ番組 日本で放送開始

年々増加する台湾への日本人観光客をターゲットに、日本のラジオ放送局が、台湾観光情報をテーマにした番組放送を開始した。放送を開始したのはpodcastにもチャンネルを持つ日本のインターネット放送局JV-Radioで、番組タイトルは「ラジオ台湾講座」。人気タレントの藤田鈴子さんがメインパーソナリティを務め、台湾に精通する専門家がゲストコメンテーターとして登場。台湾の主要観光地、各地のグルメ、穴場などの情報を事細かに解説。ガイドブックには掲載されていないような「台湾旅行のコツ」を指南する。コメンテーターは、台湾事情に精通する藤原左内さんが務める。

に飽きるところもあるが、台湾は数週間居ても飽きることがない。

『食』に対する探究心が深い台湾は『観光』も素晴らしいが『生活の場』としても最高だ。長期休暇のロングステイの候補地として考えてもいいのではないかと話した。パーソナリティの藤田さんは「番組を担当するにあたって『台湾の魅力』をより多くお届けできるように尽力したい。グルメや観光情報のみならず、映画や文学などの文化的側面、エンタメ情報もお伝えできれば」としている。番組では今後、日本に在住する台湾人関係者やビジネスを展開する台湾人実業家、留学生などをゲストとして招きながら「台湾の魅力」を深く紹介する構成にする予定だ。



パーソナリティの藤田さん

自社賃貸物件 賃貸担当:田口090-6125-1763

シティアイ五反野駅 徒歩8分 賃料20万円
(貸店舗 焼肉店居抜) 85.5㎡
敷金 0ヶ月/礼金0ヶ月
管理費 0円

東向島 徒歩3分 賃料17万2千円
(貸店舗・事務所) 70.34㎡
敷金 4ヶ月
管理費 0円

売買物件 売買担当 林:080-3441-0936 鍾:090-6163-5588

江東橋 錦糸町駅 徒歩4分 1億2,000万円
(売ビル) 想定利回り 10.9% 昭和62年築 鉄筋コンクリート 5階建

池袋駅 徒歩10分 4,800万円
(売ビル) 想定利回り 7.0% 1LDKx3戸 3階建 16戸 土地49.23坪



〒136-0071 東京都江東区亀戸9-6-19 TEL 03-5836-6561 FAX 03-5836-6536

オーナーチェンジ	コンビニ港北店 新築売店舗	オーナーチェンジ	赤坂中華料理店 区分売店舗	オーナーチェンジ	恵比寿1戸建 売住宅	オーナーチェンジ	新築1棟売 コンビニ店舗・マンション	オーナーチェンジ	1棟売 コンビニ店舗・マンション
江北	24,500万円 (税別)	赤坂	21,100万円 (税別)	戸塚	10,650万円 (税別)	南砂町	5億2000万円 (税別)	三軒茶屋	4億5800万円 (税込)
所在地:東京都足立区江北	所在地:東京都港区赤坂	所在地:東京都渋谷区恵比寿	所在地:東京都世田谷区三宿	交通:東西線「南砂町」駅 徒歩3分	交通:東急田園都市線「三軒茶屋」駅 徒歩12分	交通:日暮里舎人ライナー線「江北」駅 徒歩8分	交通:有明線「赤坂見付」駅 徒歩3分	交通:有明線「赤坂見付」駅 徒歩3分	交通:有明線「赤坂見付」駅 徒歩3分
土地面積:702.82㎡(約212.60坪) 所有権	土地面積:1階部分 区分所有	土地面積:48.27㎡(14.60坪)	土地面積:400.95㎡(121.28坪)	建物:S造 7階建	建物:鉄骨造 陸屋根 地下1階地上4階建	建物:鉄骨平屋造 店舗1階建	建物:木造スレート葺3階建	建物:木造スレート葺3階建	建物:木造スレート葺3階建
延床面積:191.88㎡(58.04坪)	延床面積:161.94㎡(48.98坪)	延床面積:83.51㎡(25.26坪) 3LDKタイプ	延床面積:1068.20㎡(323.13坪)	用途:店舗・共同住宅 14戸	用途:店舗・共同住宅 14戸	建築年:平成27年1月末	建築年:平成22年6月	建築年:平成26年11月	建築年:平成3年7月
新築開店営業中	建築年:昭和52年6月	建築年:平成22年6月	備考:1.2Fセブンイレブン店舗	備考:1.2Fセブンイレブン店舗	備考:1F店舗セブンイレブン	利回り:6.1%	利回り:(G)8.38%	利回り:(N)7.01%	利回り:満室想定6.33%
備考:ファミリーマート賃貸借契約20年間	備考:現況 盛業中(有名店)	備考:現況 居住中	備考:現況 盛業中(有名店)	1kx13戸	1kx13戸	近辺にコンビニ競合店無し	近辺にコンビニ競合店無し	近辺にコンビニ競合店無し	近辺にコンビニ競合店無し
駐車場大型スペース10数台有り				現況:賃貸中	現況:賃貸中				

販売担当者 FAF不動産コンサルタント 資料請求先 電話、E-mail、又はFAXでお申込みください。 担当者:保坂(携帯 090-4748-8335)(FAX:03-6904-2532) E-mail:hosaka@adagio.ocn.ne.jp 宅地建物取引主任者

台湾で活躍する日本人テレビ司会者 - MATSU

台湾人百人百色

父の無念を思う建築家の游頭徳さん 文:林雅行(映画監督)

日本の温泉巡りが大好きな游頭徳さん。台湾では何度も会食し私の構想に助言を頂いている。日本の温泉ガイドを土産に持参したらすごく喜ばれた。建築学の専門家で、淡江大学で教鞭をとっていたが定年退職し今は台北市で複数の建築事務所を開いている。東大に留学していたことがあり日本通といえる。もちろん日本語も堪能だ。

日本人観光客もなじみの九份は金鉱。基隆山の反対側には金瓜石という戦前では東洋一の金鉱があった(金の採掘量は九份の5倍)。日本の企業が開発し、台湾人、大陸人を雇った。游さんの父、阿明さんは日本の企業の下請けとして多い時は500人もの鉱夫を雇っていた。金瓜石には日本人の子どもが通う小学校と台湾の子が通う公学校があり、1934年、金瓜石で生まれた游さんは公学校に通学した。卒業は1946年3月、終戦後の第1回卒業生だった。

「多い時は2000人もの生徒がいた」と游さん。

游さんは現在、金瓜石国民小学の校友会理事長である。2008年の90周年の時に運動会の子ども達の演技に目をほそめ、夜は子どもと一緒に天燈を上げた游さんには悲しい思い出があった。

長期化した日中戦争に続いて太平洋戦争が始まる1年前、瑞芳で台湾人が日本の官憲に検挙された。大陸の反日勢力に内通しているのではないかと疑ったからだ(瑞芳事件)。九份にも波及し1942年には金瓜石でも検挙が行われ游さんの父も連行された。その後、台北刑務所に送られたが1949年5月の米軍による台北空襲で爆死した。同じ金瓜石の7人の台湾人も一緒だった。游さんが13歳の時だ。70を越えた游さんは1942年の金瓜石事件の解明に奔走していた。金瓜石の墓地

には爆死した7人の遺骨がまると埋まっていた。2007年に游さんの母が亡くなったが、夫の阿明さんと別々に埋葬された。「なぜ夫婦が一緒に墓に入る事ができないのか」。游さんの憤怒の一言である。母は游さんに話していた。「決して日本人を恨んではいけない。一部の軍国主義者が悪い」。

東大に留学し日本の友人も多い游さんは日本が好きである。だが、父が戦争中にたどった運命を忘れる事が出来ないのは当然だ。まして、事件は官憲によるデッチ上げだった。

事件が起こったのは日本統治時代。戦後日本は去った。真相を求める術もない。現台湾政府は、戦後に作られたものだから日本時代のことは知らないという。そして日本と台湾は国交がない。もどかしい気持ちがあった。2008年の取材の時、「悲劇をきちんと金瓜石の歴史に記録したい」と語っていた游さん。

2012年12月には校友会が金瓜石事件の聴取調査をまとめた『1942年金瓜石事件／鑑城蒙冤悲歌』が発行され翌年12月には政府(文化庁 国家人権博物館準備處)が『1942年金瓜石事件受難者及関係人之後続口述歴史記録成果報告書』を発行した。事件後70年を経て日本時代の“影”にやっと日があてられたのである。それは、金瓜石の埋もれた人々の歴史を掘り起こすことでもあった。金瓜石には日本時代のもう1つの負の遺産がある。1942年シンガポール要塞を攻略した日本軍は、イギリス兵やオーストラリア兵の捕虜を金瓜石鉱山に連れてきた。金瓜石



游頭徳さん

では銅の採掘を行って鉱山労働に従事させた。劣悪な坑内環境と食糧事情のため病氣や怪我等で半数の400人の捕虜が死亡した。捕虜収容所跡は公園になり追悼碑が建てられ、毎年、追悼式典行われている。

私のドキュメンタリー映画「雨が舞う——金瓜石残照」は金瓜石小学の講堂で地元の人たちに公開され、校友会の新年会でも上映された。会場は新北市の有名なレストラン「天皇」だった。プロデュースしてくれたのは游さんである。建築家として台北市の国防部の建築や金門島の要塞の補修にもかかわった游さんは数々の建物の設計を手がけた。若手育成も。

2011年の東日本大震災の時、日本の埼玉県三郷にきていた游さんは成田空港へ向かう高速道路の上で震災に遭い立ち往生した。「5時間かけて三郷に引き返した」と翌日電話があった。その後、国際電話で何度も話したがそういえば会っていない。

游先生(いつも私はこう呼んでいる)。積もる話がありますのでお話ししましょう。いつものビールで乾杯。

台湾 街角 経済「つまみ食い」

EPISODE 2

課題は「物件」「仕入れ」そして「雇用」。

日本人が台湾で飲食業に挑戦する時、最初につぶかる問題は「店舗物件探し」です。とくに台北で良い物件をみつければ至難の業です。現在、台中も高雄も店舗物件を探るのは大変です。もともと住宅物件も高騰していることからすべての不動産の高騰が問題となっています。

台湾人は、ちょっとしたスペースでもあれば、飲食や販売の店舗を出します。路上に敷物をひいて、かつての戦後の闇市のような雰囲気(?)の店舗(?)もいまだ健在です。また屋台の多さも断トツで、日本では考えられないほどの屋台が夜市には並びます。これはこれで台湾名物ですが、道端ですらこんな状態ですから、当然のこと、ちゃんとした店舗を探しても、これがなかなか良い物件は見つかりません。大手や財力のある日本企業が店舗を出す

場合には、いわゆる有力者の支援を得て、一流百貨店やショッピングセンターに潜り込めますが、一般の中小企業には無理な話です。したがって台湾に出店したいという場合は、まずは物件探しが大切であり時間がかかることを覚悟しなくてはなりません。次に問題なのが、年間を通して「安定数量」を「均一な品質」の食材を確保することです。食材の価格や品質にばらつきがあれば、大きな問題となります。とくに多店舗展開を考えると大問題です。日本の商社系に流通を依頼すれば簡単ですが、コストの問題がつかまいます。

最後に「人材の確保」の問題です。こちらが最大の課題といえるでしょう。若く未経験の人を雇えば教育が必要ですが、仕事を少しでも覚えるとすぐにヘッドハンティングにあい退職

簡 憲幸(新規事業開発コンサルタント)

をします。もともと台湾人は就職について合理的に思考し、職場環境、待遇に対して敏感です。したがって正社員でもアルバイトでも求人最大の課題です。とくに食材の仕入れ、レジに関しては、金銭を取り扱うため、とくに信用できる人物に任せることが肝要です。

また自由な風潮のある台湾では、店舗に立っているときもスマホをいじったり、店員同士でおしゃべりをしたり、店内で飲食をしている風景を目にすることもしばしば…。そのため経営者は、年間を通して人材募集、教育、管理に多くの時間がとられてしまいます。台湾人従業員からの社員教育にも課題があるといえるでしょう。企業と従業員との信頼関係の構築を前提とした、台湾ならではの雇用対策、従業員教育の徹底をはかることが大切なのです。

(文:You Li Xiang)

More!More!台湾♡

台湾人の半数以上が利用するSNSとは…

皆さんは1日何回Facebookを見ますか?情報の共有や、友人とのコミュニケーションのために使われることの多いFacebookは、今や私たちの生活の一部になっているといっても過言ではないでしょう。しかし、日本人は最近Facebook離れしているように感じます。以前、Facebookが日本で流行っていた頃、毎日のようにFacebook上で友達が増えたり、「いいね!」したり、いろんな人がFacebookを更新して自分が今何をしているかなどをアップしていましたが、Facebookの人氣が落ちていた今では情報を投稿するのは大体同じ人。私自身も投稿するのは本当に気が向いた時だけです。しかし!台湾人は違うのです。台湾ではまだまだFacebook利用率が高く、中には毎日Facebookに投稿している人もいます。

東南アジアEC市場レポート・コミュニケーションによると、日本のFacebook利用率は人口1億2756万人のうち、17.25%となる2200万人ですが、これに対し台湾は人口2323万人のうちFacebook利用者は1500万人となっており、これは64.56%の比率でFacebookを利用していることとなります(2014年1月時点)。また、台湾メディア中時電子報の調査によると、台湾国内25~49才のSNSを利

用する有職者の95%以上がFacebookを使っているそう(2013年7月時点)。しかも2013年の時点では1日あたりのFacebook閲覧数は約1万人で台湾が世界トップとなっています!したがって私のFacebookのタイムラインも、ほぼ台湾人の友達のもの。中国語の勉強になります!(笑)

内容は自分が訪れた場所や、食べたもの、またネットのニュースなどに自分の感想を添えてシェアしたものなど、日本人と変わりはありませんが、1つだけ日本人と異なるのがいわゆる「自撮り」のアップでしょう。スマートフォンについているインカメラで自分自身を撮影する自撮り。台湾では「自拍(ズーバイ)」と言われていました。私の友達の台湾人は別に何があるわけじゃなくても、自拍をしてFacebookにアップしています。(プチ情報:自拍文化があるため、通常より綺麗に映る自拍アプリも充実しています!)

また、芸能人や企業からも

PRのためにFacebookを利用しています。確かに人口の半数以上が見ているFacebookは、テレビや紙面広告などより効果的と言えますよね!宣伝や広告に利用しない手はないでしょう。台湾では、友達を作りたいとき、仕事を始めたいとき、まずはFacebookを始めるべきですね!ちなみに!

台湾新聞社もFacebookページがあるのをご存知ですか?日台交流や台湾の情報が満載です!最近では中文版Facebookページ「日本萬花筒」も設立したようで、こちらでは台湾の方向けに日本の最新情報を発信しています。是非チェックしてみてくださいね!!

日台民謡交流音樂會

2015.4.12(日曜日) 19:00 開場

場所 文京区シビックセンター 小ホール (東京都文京区春日1-16-21)

出演 台湾屏東慈恩客家樂舞團

主催 台湾協會

協力 台湾新聞 東京崇正公会 明石會 東京高座會 日台交流會

指導 台北駐日經濟文化代表處 客委會 外交部 文化部 僑委會 屏東縣政府

自由入場

～お詫び～
第214号2面のチャイナエアラインの略称を「CA」と表記しましたが、エアラインツーカーコードは「CI」のため、誤解を招きました。今後は表記を「CI」に統一します。関係各社にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

台湾近代化の功労者、花蓮開拓の父

第二回 ～ 賀田金三郎物語 ～

時は大正11年(1922年)7月2日。あたりは薄暗くなり始めた午後6時を過ぎた頃、一台の車が東京・築地の聖路加病院の正面玄関前に止まった。外来患者や見舞客で混雑していた昼間とは打って変わって、静まり返った病院の正面玄関前。車から降りてきたのは、三つ揃えのスーツを着て、丸メガネをかけ、短い白髪、60過ぎの1人の紳士であった。

彼は、スーツのベストから懐中時計を取り出し、時計に目を落とした後、静かに病院を眺めた。その眼は悲しみにあふれていた。彼は無言のまま、誰も居なくなった病棟へと入っていった。

一方、病室では、その紳士の到着を待つ男がいた。男の病状はかなり悪化しており、通常ならばとベッドの上で起き上がる事も出来ない様な状態であるにも関わらず、男はベッドの上で正座し、付き添いの妻に命じて、紋付の羽織をベッドの横に掛けさせ、紳士の到着を待っていた。

病室の扉がノックされ、付き添いの妻が扉を開けた。紳士は出迎に出たその妻に軽く会釈をした。そして、その紳士とベッドの上で正座している男は互いに目と目を見合わせ、そして、手と手が握られた。この間、2人は無言のまま、誰にも聞かれない、心と心の会話が2人の間で交わされていた。そして、2人の男の脳裏には、2人の出会いから様々な出来事が走馬灯のように駆け巡っていた。

ベッドの上で正座をし、この紳士を待っていた男、彼の名は、賀田金三郎。そして、その賀田を見舞いに来た紳士。彼の名は、後藤新平であった。



後藤新平 (ウィキペディアより)

(播磨 憲治)

川島小鳥が感じた“台湾の若者”の青春写真集「明星」



台湾の青春がつまった写真集「明星」

写真家の川島小鳥さんはこのほど、「青春」をテーマに台湾の若者を撮影した写真集「明星」を出版した。同作は、2011年6月から丸3年間、台湾に通い撮り溜めた7万枚を超える写真の中から、選りすぐりの作品を集めた台湾一色の写真集だ。台湾人ではなかなか気が付かない、日本人ならではの感性でみた台湾の若者のリアルな姿が写し出されている。

小鳥さんは若者を撮ろうと思ったきっかけについて、「台湾を撮っているうちに、台湾は全体的に青春っぽい雰囲気があると感じ、青春=若者という考えで撮影の対象を22歳以下の若者に絞りました」としている。なお、若者を撮るにあたり、小鳥さんは台南でオーディションを開催。台南で行ったにも関わらず、2日わたり行われたオーディションに

は台北や高雄などの台湾各地から若者が集まったという。「オーディションはしたけれど、撮りたい子は会った瞬間に決まっていた」と語る小鳥さん。撮った写真1枚1枚からは、台湾の若者の持つ素朴な青春が伝わってくる。

そもそも小鳥さんと台湾との出会いは、台湾でも人気だった小鳥さんの前作「未来ちゃん」(2011年)の展示会だ。それをきっかけに初めて台湾を訪れ、すぐに台湾が好き

になったという。なかでも好きなのは台南で、小鳥さんは「ほっとするしあつたかい気持ちになりますね。美味しいものも多いし人も優しい」と台南好きの理由を語る。

出版に先立ち、東京・青山のTOBICHIで2月11日より15日まで展示会を行った。期間中、台南好きの小鳥さんと台南のガイドブック「オモロイ台南」監修のヤマサキハナコさんのトークショー「台南のさえずり会」が行われ、グルメや観光など台南の魅力や、「明星」の撮影秘話などが語られた。トークショー後はサインや会話を通してファンと交流も催された。

トークショーを聴いた観客は「私は『未来ちゃん』の時から小鳥さんのファンです。台湾は、小鳥さんの写真の雰囲気にすごく合っていると思います。『明星』の撮影スポットに



写真家の川島小鳥さん

行ってみたいくなりました」などの感想のほか、「私は台湾人で日本に住んでいますが、小鳥さんが台湾のことをどのように紹介してくださるのかずっと気になっていました。小鳥さんは、台湾人が当たり前だと思っていて気が付かない台湾の素敵な風景や人を写していました」とコメントしていた。

現在、渋谷パルコにて「明星」の展示会が開催中(～3月15日まで)。出版元のナノク社によると、今後は台湾でも「明星」の発売が予定されており、それに合わせて展示会も台北、台中、高雄と順次開催していくという。



今年の日本大賞をとった座間洋らんセンターのらんは台湾産だった

台湾の蘭製造業者「世界らん展日本大賞」に25年連続出展



台湾のらんを観賞する沈斯淳代表(写真左)夫妻

今年で25周年を迎える「世界らん展日本大賞2015」が2月14日より22日の9日間、東京ドームにて開催された。今回は台湾から台大蘭園、億晟蘭園、清華蘭園、仲里園芸、佳和蘭園など5社が出展。台湾の蘭を日本市場向けにアピールした。

台湾は25年間連続で出展しており、今年だとこれまで10社程度が出展しているが、台湾蘭花産銷發展協会の高紀清理事長によると、今年の開催期間が台湾の旧正月と重なる事などが起因し、出展は5社にとどまった。さらに高理事長は「この25年間、同展を通じて大勢の日本の蘭生産業者の方や蘭愛好家の方々と知り合う事が出来た事が最大の成果と言える。台湾の蘭は日本と比べ、品種はさほど変わらないが、色が鮮やかという特徴がある。また、台湾の蘭の美しさ

は我々台湾人の情熱から来ているのでしょ」と熱く語り、「今後も台湾の蘭を日本の方々に紹介し続けたい」と目標を述べた。

なお、同展に先立つ前日の13日に行われた内覧会には、台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表夫妻が参観し、世界各国の蘭を堪能していた。沈代表は「同展は台湾の蘭の美しさを世界にアピールする良い機会だ。近年は台湾の蘭の素晴らしさを知る人が増えて来ているが、さらに多くの日本人に知って頂きたい」と述べた。

また、内覧会に訪れ台湾の蘭を観賞していた宝石珊瑚保護育成協議会の吉本憲充理事長は「私も家で蘭を育てている。実は昨日、仕事で台湾の高雄から帰って来たばかりだが、高雄にも胡蝶蘭が沢山咲いていた。台湾の蘭は何と言っても色が綺麗だ」と話していた。



台湾蘭花産銷發展協会の高紀清理事長



読者プレゼント企画



台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で2名様に同写真集「明星」をプレゼント致します!応募方法は、ハガキにこちらの切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見ご感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(3月中旬に発送予定)。〆切:3月15日(消印有効) 台湾新聞社編集部 〒171-0021東京都豊島区西池袋 4-19-4 / tel:03-5917-0045

日本初・3D映像で蘇る

テレサ・テン (鄧麗君)

メモリアルコンサート

～没20年追悼チャリティ音楽会～

公演日 **2015年5月23日(土)**

会場 **渋谷公会堂** [チケット一般発売日] **2015年3月20日(金)**

出演者 司会: 徳光和夫
3Dホログラム映像出演: テレサ・テン
出演: 五木ひろし、荒木とよひさ (Special GUEST)
内田あかり、エンレイ、伍代夏子、田川寿美、長山洋子、夏川りみ、他調整中 (50音順) (海外) 王静、陳佳

時間 昼の部 14:00開演 (13:30開場)
夜の部 18:30開演 (18:00開場)

主催 渋谷公会堂/読売新聞社/鄧麗君没20年追悼音楽会実行委員会

後援 渋谷区/台北駐日経済文化代表処/文化放送/(財)鄧麗君文教基金會/ユニバーサルミュージック

企画制作 エムファーム/文化放送開発センター/パシフィックアートセンター/シーニックス

協力 台湾新聞社

全席指定 ¥8,500 (消費税含む) ※未就学児入場不可 【お問い合わせ】 ちけっとぽーと TEL 03-5561-9001 (月～金 10:00～18:00)